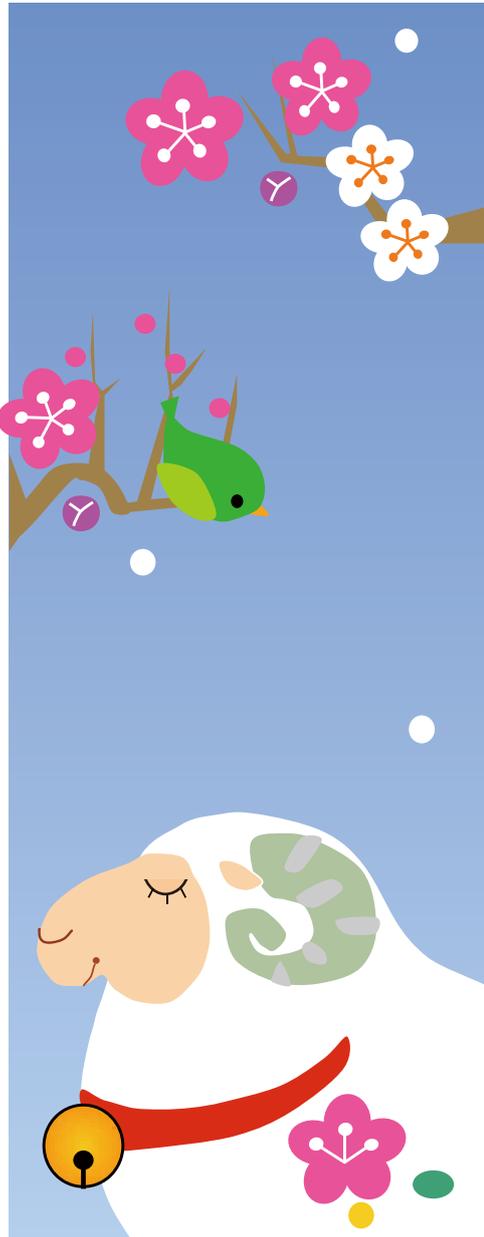


よこはま市工連

一般社団法人 横浜市工業会連合会



創立30周年新年賀詞交換会 平成27年1月9日
於：ホテル横浜ガーデン

発刊日 平成27年1月31日
編集・発行 一般社団法人横浜市工業会連合会
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階
TEL. 045-671-7051 FAX. 045-671-7321
URL: <http://www.y-shikouren.or.jp/>



No.71



新年のごあいさつ

(社)横浜市工業会連合会

会長 榎本 英雄



平成27年の年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年暮れの安倍内閣による『不意打ち解散』は結果として国民の圧倒的な信任を得てアベノミクスの続行がなされることとなりました。

この2年間で株高、円安が進み大企業の製造業の復活が鮮明となり過去最高益が多くの企業で達成されております。

今までの景気回復は大企業が回復してそのあと中小企業、地方の回復というモデルでしたがグローバル化の進展で中小企業にはかえって円安で原材料費の高騰で厳しい昨今となっている企業もあるようです。

しかし私の会社がある工業団地では夜9時過ぎに会社を出ても近くの企業にはまだ煌々と明かりがついています。こういう風景を見るとやっと中小企業にも恩恵がきたのかと嬉しく思います。

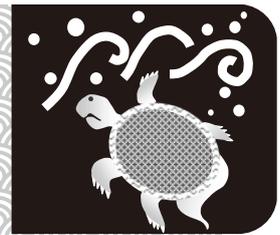
今年は市工連の活性化のための勉強会の開催なども企画していますのでご支援をお願い致しますとともに、横浜市には中小企業の潜在力を引き出すための更なる援助や海外の市場開拓の側面援助をぜひお願いしたいと思っております。

この一年、元気のある活力満点の市工連を目指して頑張りますので皆様のご協力を宜しく申し上げます。



平成27年の年頭に当たって

横浜市長 林 文子



あけましておめでとうございます。この新しい年が皆様にとって、そして横浜市にとって明るく良い年になることを、心から願います。

今年も市民の皆様のため、そして横浜市の存在感を一層高めるために、力を注いでまいります。

新たな中期4か年計画のもと、誰もが安心と希望を実感でき、「人も企業も輝く横浜」の実現に向けて、オール横浜で邁進してまいります。

まずは、市民の方の関心の高い災害対策を強化するとともに、経済活性化にも大きく寄与する都市基盤整備をしっかりと進めてまいります。

地域経済の活性化なくして、横浜の発展は成し得ません。中小企業の皆様への支援はもちろん、国家戦略特区における成長産業を発展させてまいります。

日本をリードする先駆的な挑戦、そして着実な施策の推進と成果の積み重ねが、横浜の実行力と発信力を高めています。2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催、更にはその先の未来を見据え、今年も着実に歩みを進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

目次

新年のごあいさつ	2	地域工業会だより磯子事業会	10
市工連創立30周年賀詞交歓会	3	〃 金沢区工業団体連絡会	11
地域工業会だより鶴見区工業会	4	〃 (一社)横浜北工業会	13
〃 神奈川工業会	5	〃 戸塚泉栄工業会	14
〃 みなと工業会	6	横浜青年経営者会だより	15
〃 南工業会	7	市工連第11回市工連ボウリング大会開催	16
〃 港南区工業会	8	新入社員合同研修のご案内	17
〃 横浜西部工業会	9	横浜市工業厚生年金基金概況について	17



昭和59年(1984)創立

市工連創立30周年新年賀詞交歓会

市工連創立30周年新年賀詞交歓会は、平成27年1月9日（金）ホテル横浜ガーデン4階アイリスの間にて145人のご参加をいただき盛大に行われました。市工連は、昭和59年3月に行政区を単位に設立された地域工業会を会員とする横断的組織として設立され30周年を迎えることができました。これも偏に関係各位のご支援とご理解の賜物と心より感謝申し上げます。

賀詞交歓会では、「創立30周年感謝状の贈呈」、「すぐれたアイデア表彰受賞者の表彰」が行われました。

30周年感謝状贈呈

市工連創立20年以降の10年間、市工連の運営にご尽力、或いはご協力頂いた方々（31の個人・団体）に感謝状をお送りしました。

(行政区順・敬称略)

1	奈木 健二	鶴見区工業会
2	石川 建治	鶴見区工業会
3	松尾 文明	鶴見区工業会
4	小菅 光良	神奈川工業会
5	朝木 重道	神奈川工業会
6	岩井 徹太郎	神奈川工業会
7	佐々木俊輔	みなと工業会
8	井上 經基	みなと工業会
9	加藤 卓郎	みなと工業会
10	水野 嘉和	南工業会
11	斎藤 隆正	南工業会
12	笠原 節夫	港南区工業会
13	志村 洋一	港南区工業会
14	鈴木 清	港南区工業会
15	渡邊 安夫	横浜西部工業会
16	原田 隆晴	横浜西部工業会
17	松田 親明	横浜西部工業会
18	遠藤 昇	横浜西部工業会
19	山崎 晃	磯子事業会
20	佐藤 日英雄	金沢区工業団体連絡会
21	大谷 公一	金沢区工業団体連絡会
22	貝道 和昭	金沢区工業団体連絡会
23	榎本 英雄	金沢区工業団体連絡会
24	松村 洋一	金沢区工業団体連絡会
25	杉谷 隆二	(一社) 横浜北工業会
26	秋本 順生	(一社) 横浜北工業会
27	佐藤 信夫	(一社) 横浜北工業会
28	竹澤 勇	戸塚泉栄工業会
29	黒田 憲一	戸塚泉栄工業会
30	横浜信用金庫	
31	株式会社横浜銀行	

すぐれたアイデア表彰

市工連「第31回すぐれたアイデア」の受賞者は下表8名の方に決まりました。

いずれの提案も企業収益向上や体質改善につながる意欲的ですぐれた内容であり、参加された会員企業及び関係諸団体の皆さんから称えられました。

(企業名50音順・敬称略)

企業名	氏名	アイデアの名称
海洋電子工業(株)	須藤 和彦	液晶ディスプレイの 下方視認性の向上
海洋電子工業(株)	高橋 督益	レーダ用マグネトロン のエージング方法の改善
かがつう(株)	川田 幸恵	見目が蛍光灯と変わらない 光のLED防犯灯の開発
竹澤工業(株)	栗原 慎也	熱交換器フレーム製 缶工数低減
(株)鶴見精機	渡辺 和博	岩石コアサンプラー
(株)野毛電気工業	深見 英利	雨水の有効利用による 水資源の節水と社会的 貢献
(株)芙蓉ビデオ エージェンシー	関根 徹雄	TS伝送ARQシステム
	生田目 洋	





鶴見区工業会

第32回ボウリング大会の開催

10月10日(金)に川崎グラウンドボウルで恒例のボウリング大会を開催。当日は18社26チーム78人の参加があり、2階26レーンを貸切りで熱戦を繰りひろげました。2ゲームの競技の結果、東洋製罐(株)横浜工場チームがマイボウラー2人のハンデ(2ゲーム1人マイナス40点)マイナス80点があるにもかかわらず、チーム力を発揮し、見事に4連覇を果たしました。



第1回「第3地区懇談会」の開催

10月2日(木)に麒麟横浜ビアビレッジ・レストランピアポートにおいて第1回「第3地区懇談会」を開催しました。この地区懇談会は、一昨年10月に鶴見区工業会の地区制度を見直し後、第3地区が鶴見区内四地区の先陣を切って開催したものであり、当日は総勢20社25人の方にご参加いただき、交流を深めました。



朝日オフセット印刷株式会社



Design Layout Scan Proof

ハイエンド フルデジタル・イメージ プリンティング システム



本社・工場 横浜市鶴見区本町通1-22 TEL.045-511-0141

オフ工場 横浜市鶴見区下野谷1-3 TEL.045-501-2301

湘南営業所 藤沢市藤沢575 TEL.0466-27-2161

川崎営業所 川崎市川崎区本町1-8-18 TEL.044-244-8140

熱海営業所 熱海市海光町7-17 TEL.0557-83-6273

株あい企画 TEL.045-511-5407 南鶴見広告社 TEL.045-521-6250



神奈川工業会

(神奈川区)

新委員会 始動開始

平成26年度新たに改組発足した総務委員会、70周年特別委員会、経営委員会、広報委員会、会員交流委員会、会員拡大委員会の5委員会と1特別委員会が総会で承認され早速、始動いたしました。

「総務、70周年特別」委員会は田中副会長、「経営、広報」委員会は桐ヶ谷副会長、「会員交流、拡大」委員会は岩澤副会長が担当、各委員長と連携して事業を推進しております。



パソコンの安全な操作講習会



暑気払い

トピックス

●創立70周年記念行事を挙行いたします。

当会は本年5月29日(金)に70周年記念行事を挙行いたします。

平成27年度の前半は準備や記念誌の作成も本格化し、70周年特別委員会を軸に各委員さんはさらに多忙な状況となりそうです。

●京浜臨海部再生整備勉強会

4月中旬に横浜市が進める「京浜臨海部再生整備マスタープラン」及び地元の「東神奈川臨海部のまちづくり」について横浜市の担当部局より講演を頂き、質疑応答を交えて勉強会を開催いたします

●見学会

2月17日(火)に昭和電工(株)川崎事業所KPR(プラスチックケミカルリサイクル)施設の見学会を行います。

昭和電工(株)の新鋭設備であり、アンモニアを抽出する新技術でんこ盛りのプラントです。

見学後は「〇〇鍋」で意見交換会とします。

●神奈川臨海鉄道(株)横浜本牧駅見学会 3月12日(木)

臨海鉄道というと一昔前までみなとみらい地区にあった倉庫まで多数の引き込み線があって、ホテルニューグランドの前は山下公園高架線を貨物列車が走る光景がありましたが、現在は一体どうなっているのか? 現地で迫力の見学会を予定しております。

●会員交流・会員拡大

さまざまなアプローチの中で、「会員のメリット」とは?を自問しながら各委員会と連携して本年より新たな企画が動き出しそうな…。

と、当会の本年前半年間のざっとした予定を記載して見ましたが、今後、さらに各委員会がエンジンを噴かして行く予定です。

次の10年に向かってさらに活気ある神奈川工業会となるよう一同前進中です。



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

神奈川工業会



会長
小菅 光良

神奈川工業会は下記の委員会を中心に事業を推進し、会員のメリットを追求します。

- ・総務委員会 活動全般の企画、調整
- ・70周年特別委員会 本年5月挙行的70周年記念式典の企画準備、記念誌の発行
- ・経営委員会 経営に資する事業の展開
- ・広報委員会 積極的な広報事業の展開
- ・会員交流委員会 会員の交流・親睦の推進
- ・会員拡大委員会 新規会員の入会促進

〒221-0002 横浜市神奈川区大口通130-1 横浜信用金庫大口支店3F

電話 045-401-4324 FAX 045-401-4394 e-mail:kdfycia@nifty.com URL http://www.kdfycia.com



みなと工業会

(西区・中区)

【納涼事業】

～「高瀬舟」とオールディーズ～

適役俳優原口剛氏1人演じ「高瀬舟」(森鷗外作)

1960年代オールディーズで納涼を満喫!

8月6日(水)18時より、横浜国際ホテルにて41名の参加で開催。森鷗外名作「高瀬舟」を適役俳優原口剛氏が熱演、第二部は「ザ・グリーンヒルズプラチナバンド」による、1960年代のオールディーズの歌と演奏で納涼を満喫しました。



【平成26年度経営者セミナー&忘年会】

伝説の元ボクサーカシアス内藤氏をゲストに開催!

12月4日(木)17時30分より「大珍楼新館」において「E&Jカシアスジム」会長カシアス内藤氏ゲストに52名の出席で開催しました。



【見学会】～(株)岡村製作所追浜事業所を見学～

独自の教育施設をもちロボットと手作業が両立した
ハイレベルの工場を見学&Yokosuka軍港めぐり

10月2日(木)32名の参加で、当会会員企業(株)岡村製作所追浜事業所を見学、遊覧船にてYOKOSUKA軍港めぐりを行い、横浜駅東口「味蕾亭」にて懇親を深めました。



【平成26年度前半の朝食会テーマ】

第264回 4月15日(火)「26年度経済局予算の特徴」

第265回 5月20日(火)「会員間の意見・情報交換」

第266回 6月17日(火)「新しい事業の創造は連携で」

第267回 7月15日(火)「経営人生いろいろ」

第268回 9月16日(火)「神奈川県内景気の現状と今後の動向について」



当会は、毎月多彩なゲストを迎えての「朝食会」など、ユニークな工業会として『経営にお役に立つ工業会』をスローガンに各種事業を推進しています!!



みなと工業会

〒 231-0015 横浜市中区尾上町2-17アネックスビル8F

会長 加藤 卓郎

TEL & FAX 045-651-7462 E-mail minato-k@helen.ocn.ne.jp URL: <http://minato-kougyo.sakura.ne.jp/>



南工業会

(南 区)

港南区工業会主催BBQの会に参加

平成26年8月26日土曜日正午より小菅ヶ谷北公園にて開催。当工業会にも声が掛り、石川副会長をはじめ3社5名及び山下事務局長の6名が参加しました。当日は残暑厳しい日ではありましたが、舞岡地区の静かな森に囲まれたBBQ場には家族づれの参加もあり総勢65名にて食べ・呑み盛大な懇親会となりました。稲村港南区工業会長様や主催の青年部の皆様方と大いに盛り上がり、暑さも忘れるほど有意義な懇親会となりました。文末となりましたがBBQの準備・運営をいただいた青年部の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。



市工連主催のボーリング大会に参加



平成26年11月26日金曜日18時30分より、杉田ボーリング場にて、恒例のボーリング大会が開催されました。当工業会からは株式会社カンザイ横山社長の3名1チームが出場

しました。当チームは女性チームで大会に花を添えるような美人揃いのチーム編成です…。2ゲーム終了後の成績発表では、個人別では17位、50位、51位と期待を裏切らない結果でした。カンザイチームさんお疲れさまでした。

南工業会では平成26年度の最後の行事として、3月にボーリング大会の独自事業を計画しております。今からでも遅くありません。練習を重ね上位入賞をめざして下さい。会員の皆さん奮って参加下さい。



中島泰雄南区長行政に協力

中島区長は平成26年4月に着任されています。今般、区役所総務部地域振興より日頃の区内行政に協力いただいているお礼と区内の経済状況・地域振興の観点より、企業の経営者との面談を計画され、当工業会に企業のご紹介依頼がありました。11月下旬から本年度末までに中島区長が公務多忙の中、直接企業訪問を予定しています。当工業会では積極的にご協力してまいります。会員の企業様よろしく願います。

南工業会

南工業会は心地よい・入ってみたい南工業会

会長 齋藤 隆正 共同写真株式会社

副会長 横山 敦子 (株)カンザイ
副会長 坂下 俊雄 (株)大坂
顧問 大石 洋一 (株)中西製作所
幹事 石田 猛 神中工業(株)

副会長 石川 隆 石川精機製作所(株)
副会長 大坪 久己 大坪工業(株)
会計理事 橋本 祐二 日本濾水機工業(株)
幹事 佐々木 哲夫 佐々木哲夫税理士事務所

近況ご報告

バーベキューイベント

17年間にわたり会長職を務められた笠原会長から、今年5月の総会で会長を引き継がれた稲村新会長になって初めての行事が、9月6日(土)、新しくできた小菅ヶ谷北公園にて、南工業会、戸塚泉栄工業会の会員方にもご参加いただき、総勢56名にて、バーベキューイベントを実施しました。当日は天候にも恵まれ、赤ちゃんも一緒に家族揃ってのご参加の方やお友達とご一緒の方等、楽しく1日を過ごす事ができました。小菅ヶ谷北公園は舞岡公園の近くにあり、改めて身近に自然の残っている事を知ることができました。



一泊研修旅行

9月19日～20日、浜名湖かんざんじ温泉に会員23名で親睦旅行に行行って参りました。行程の一部をご紹介させていただきます。初日には「浜松エアパーク」にて航空機の操縦を疑似体験する事ができました。スタジオの中とはいえ、あまりの迫力に圧倒された方も多かったのではないのでしょうか。

翌日は大井川鉄道SLに乗車。昔乗った方は懐かしく、初めての方も感激している様子が窺われました。帰りのコースはお決まりの焼津さかなセンターでお買い物、疲れの中にも充実した2日間を過ごす事が出来た旅だったと思います。



セミナー&忘年会



年末に入り12月2日(火)、京急百貨店10階バンケットルームにて、当会会員の石井弁護士講師によるセミナーを開催。普段あまり縁のない弁護士という仕事の内容や、弁護士業界裏話を聞かせて頂き、会員ならではのメリットを感じた次第です。

講演後は新入会員5名様も含め、忘年会を行いました。セレモニーのないフランクな忘年会は2時間に渡り、談笑に花が咲きました。

今後の会のますますの活性化、発展を願います。

(広報情報部 橋爪 重信)

港南区工業会

会員に「工業会に入っていてよかった」と喜ばれる当会は、異業種も含む会員間のコミュニケーションを深め、趣味同好会での組織強化を図りつつ、会員のメリット、地域社会への貢献を目指しています。

会長 稲村 直之 有限会社稲村建具

副会長 鈴木 清 港南テクニクス(株)
副会長 高梨 徳 (有)高梨鉄工所
副会長 高井 軍造 (株)ニッシン電子
副会長 江藤 忠勝 (有)龍昇堂
副会長 平野 裕之 (株)平野製作所

会計 渡部 昭男 (有)三ツ矢鋼業
総務部長 成澤 宏 清水橋クリニック
コミュニティ部長 達知 剛志 (株)プレスビット
広報情報部長 齊藤 保 (株)イータウン
渉外部長 岩谷 憲和 (有)一建テック

ホームページ

港南区工業

検索

E-Mail: jimukonan-k-it.jp



横浜西部工業会

(保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)

平成26年度に実施した主な事業をご紹介します。

経営者セミナーを開催

9月17日(水) J A二俣川支店会議室で、「日本経済のこれからと企業経営」と題して、経営評論家の鈴木国彦氏から、マイナス成長が惹き起こす人口減少社会での企業経営のあり方について、時代の変化に挑戦する力と技、気力・体力・知力・実践力・コミュニケーション力からなる「人間力」、品質管理、作業効率アップへの取組み、5S活動の実践、生き残るために個別企業で取組むべき課題などの諸点にわたって話を伺いました。



健康教養セミナーを開催

12月9日(火) J A二俣川支店会議室で、「命にかかわる歯周病(歯周病と全身疾患とのかかわり)」をテーマに、東京医科歯科大学歯周病学分野助教の青山典生氏から、糖尿病、心疾患、皮質代謝異常、早産、骨粗しょう症など様々な病気と関連、歯周病の予防法、定期的健診の必要性などの話を伺いました。

雇用セミナーを開催

少子高齢化の急激な進展に伴う労働力不足への対策として、6月24日に内閣府から外国人労働者の受け入れ拡大方針が発表されたのを機会に、7月16日(水) J A二俣川支店会議室で、「外国人労働者の雇用と



外国人技能実習制度等」をテーマに、(公財)国際人材育成機構理事藤川行江氏から話を伺いました。

日本の総人口・生産年齢人口の推移、今後深刻化する労働力不足、外国人労働者への依存度、外国人技能実習制度創設時の背景、法制度の変遷、現行の技能実習制度の内容などを詳しく学びました。

親睦研修旅行

11月11日(火)、富士山北口本宮富士浅間神社と河口湖もみじ回廊の旅を実施しました。

先ず、世界文化遺産登録構成資産の富士浅間神社を訪ね、木造では国内最大という「大鳥居」、歴史を感じる隋神門、神楽殿、立派な拝殿、両脇に聳え立つ杉の巨木など、厳かで見ごたえのある境内を見学(参拝)しました。昼食は、富士山麓高原のレストランで、地ビールで喉を潤し食べ放題のランチで談笑しました。河口湖では、川沿い両堤防に立ち並ぶ大きな紅葉の木の真っ赤に紅葉した美しさに感動。車窓からも、河口湖畔沿いのあでやかな紅葉を眺められ、会員間の親睦を大いに深めた楽しい旅でした。



テレビ、映画、CM、PV、美術製作

恵積興業株式会社

代表取締役会長 井上博海

〒246-0015 横浜市瀬谷区本郷 1-22
TEL. (045) 303-1627
FAX. (045) 301-6869

〒246-0015 横浜市青葉区緑山 2100
TBS 緑山スタジオ内
TEL, FAX. (045) 963-6075



あらゆる産業で
塗装コストの削減
品質の統一化を図る

産業用ロボット、塗装設備、
自動制御機器の設計、製造、工事

日鉄工営株式会社

代表取締役社長 原信吾
横浜市瀬谷区阿久和南二丁目 13 番地 6
TEL. (045) 364-8030
FAX. (045) 363-9808



磯子事業会

(磯子区)

今年度の磯子事業会の主な活動を紹介します。

平成26年度 第42回総会

6月3日にホテル横浜ガーデンで総会を開催し、第一部では平成26年度事業計画・予算が審議・承認され、第二部では日興テクノス株式会社 大澤弘樹氏と山中能男氏が優良従業者市長表彰を受けました。第三部では、防衛省海上自衛隊横須賀地方総監部援護業務課の伊藤広道係長（ロンドンオリンピックレスリンググレコローマン監督）に「オリンピック監督として」と題して講演をいただき、第四部懇親会は、磯子区役所をはじめ市経済局、磯子警察署、磯子消防署、市工連の皆様、国会・県会・市議員の方々を来賓に迎え開催しました。



634mの全長がある国内最大規模の国際流通センターの見学では、その桁違いの規模にみな驚いておりました。

事業人のつどい

会員相互の親睦と情報交換のため、「事業人のつどい」を11月18日、IHIゲストハウスにおいて開催し、第一部では優良事業者会長表彰が行われ、東京液化酸素株式会社の斎藤敏秋氏が、永年の設備改善やヒヤリハット等の諸活動、部下の育成指導等における多大な功績が認められ優良事業者会長賞を受賞した。第二部では関口泰幸税理士事務所の関口先生に「元気な会社」をテーマにご講演いただきました。

関口様からは3,000~4,000社の法人税調査等で得られた、利益を出している会社、成長し続けている会社、いわゆる「元気な会社」の特徴について、具体的な事例を交えてお話し頂きました。関口様は「法人は究極的には『人』です。」と締め括られ、改めて『人』の重要性を再認識させられる講演となりました。参加者の皆さんも、普段何うことができない貴重なお話に興味深く耳を傾けておりました。



施設見学会

10月22日にマリンシャトルによる港内クルーズ、大黒ふ頭の港湾施設の見学会を行いました。マリンシャトルでは普段あまり見ることがない海上から横浜港を見ることができ、改めて横浜港の美しさを感じることができました。また大黒ふ頭の港湾施設では、コンテナターミナル内の荷役等を実際に見学し、コンテナの基礎知識や貿易の流れ、先端の物流現場の話聞くことができ、貿易についての知見が深められました。その後、東京スカイツリーと同じ

磯子事業会

235-0036 磯子区磯子3-5-1

会長 山崎 晃（三共技研工業株式会社）

【役員企業】

三共技研工業（株）
（株）新興プランテック
（株）サカクラ
電源開発（株）
日興テクノス（株）
横浜セレモ（株）

（株）IHI
（株）石辺製作所
東京ガス（株）
丸新飲料（株）
リバーsteel（株）

日清オイリオグループ（株）
磯子区商店街連合会
JX日鉱日石エネルギー（株）
（株）東芝
（株）村山製作所
高栄企業（株）



金沢区工業団体連絡会

(金沢区)

(横浜市金沢団地協同組合)

環境改善の取り組み

金沢団地協同組合は、本年の活動方針として「環境改善」を掲げ、狭い地域に異業種が混在する中、相互の操業環境を守る活動に取り組んでおります。

本年度は、「環境問題改善プロジェクト」を立ち上げ、抱えている環境問題を調査・分析し、問題点を認識するとともに、鳥浜町全体で問題を解決・改善していく方針を導出し体制を整えました。さらに、横浜市の関係機関等の協力を得ながら、関連業者間の自発的な努力を促す方策を検討し、計画的に実行しております。



また、今年で9年目を迎える、鳥浜工業団地内バス通りの美化活動も、11月に20社の協力を得て、約1 kmの180箇所の街路樹の下の花壇に、3500本の草花を植栽し、花が満開となる春を楽しみにしております。今年から近隣の県立養護学校の生徒さんも活

動に参加してくれて、さらに活動の輪が広がりつつあります。



(金沢中央事業会)

今年度は、行事としては前年に引き続き、見学会を8月に、ボウリング大会を11月に行いました。8月の施設見学会は、海洋研究開発機構の横須賀本部で、海洋探査船「しんかい7000」を見学、日本の高度な深海探査船に触れることができました。

恒例のボウリング大会は昨年を上回る人数の参加で、会員企業の親睦を大いにはかることができたと思います。ただ、参加されるメンバーの平均年齢がかなり上がっているので、いつも思うことは会の行事にもっと若い人達に参加して欲しいということです。

(事務局 井上)

横浜市金沢団地協同組合



理事長 榎本 英雄
副理事長 常山 洋
副理事長 佐藤 正明
副理事長 高島 眞澄

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町16番6
TEL 045-774-4852 FAX775-0678
E-mail info@kanazawadannchi.jp





(一般社団法人 横浜金沢産業連絡協議会)

法人化へ移行

私たち横浜金沢産業連絡協議会は平成26年3月24日、一般社団法人の登記を完了し、その後6月19日総会において「一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会」として新たな一步を踏み出しました。

新団体の名称も組織体制も何も変わることはありませんが、事業活動の場における団体の組織機能が充実し、協議会の運営基盤が内外に信頼性を高めることで、従前よりさらに多様な事業へのとり組みが可能となったことが、大きな意義のあるところです。

会員企業各位の積極的な事業参画を糧として、各々の経営基盤の拡充をはかるとともに日本最大の企業集積を誇る金沢臨海産業団地において、地域産業の活性化を実現していきたいと思ひます。

グリーンバレー電力見える化：横浜市協働事業

10月パシフィコ横浜で行われたSmart City Week 2014の横浜デイ(10/29)において、(株)アカサカテックによる見える化事業の紹介プレゼンがありました。「中小企業としての地域貢献活動のとり組み(グリーンバレー電力見える化を通して)」と題して、臨海産業団地で地域が一丸となって進むべき方向性を考えようと提言しています。

金沢臨海工業部で、いま何が起きているのか

都市計画から30年が経過、ビジネスモデルが時代にマッチしなくなってきた

建物、設備、街全体の老朽化

住民/従業員の高齢化

防災対策/BCP対策の必要性

低炭素化社会への要求

個々の企業だけ・地方自治体だけでは解決できない
地域一丸となって考えるべき課題

横浜グリーンバレー構想との連携 **Yokohama Green Valley**

(平成26年度 金沢区臨海部エネルギーマネジメント事業 システム管理者 公募)

見える化事業は、本年度から3カ年計画で約120社の電力事情を把握し、以後の省エネ対策に反映しようとするものです。

一方で、すでに共同受電など具体的に電力節減対策を実現している協同組合もあり、ときあたかも電力自由化のすう勢をまえに、各事業所の省エネ態勢の構築がいそがれます。

2014 PIAフェスタ：秋の祭典

恒例の秋の祭典PIAフェスタが、10/24(金)～10/25(日)好天に恵まれ、2日間約8千人の来場を得て賑々しく実施されました。安全祈願の神事に始まり、ステージでの競演、親子で紙飛行機を飛ばすイベント、八景島ペンギンくんの来場、ソフトボール大会、消防署による防災展示等々、例年に増した賑わいが演出されました。

PIAコンと称した婚活イベントには本年も男女120人余が参加し、無事カップル成立17組と昨年並みの実績をあげて、企画運営にあたったシーサイドフォーラム(若手経営者)担当も、事前準備に奔走した肩の荷をおろしていたようです。

イベント全体の司会進行を努めた春風亭一蔵さんが、銀行前ロビーで即席演台にのぼり、お客さんのご機嫌伺いをつとめた一席も好評でした。



PIAメッセ 2015：春の企業交流会

(一社)産連協で第2回目の企業間交流会「PIAメッセ」が、2月中旬に計画されています。

省エネ、CO₂削減、防災を主とした製品開発はもとより、地産地消を視野に入れた技術開発交流など、地域操業環境を活性化する集まりを企画しております。前回は25企業と横浜市、大学など5機関の参加を得ましたが、今回も多くの事業所・機関に参加頂けることを心待ちしているところです。



(一社)横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)

会員企業への貢献を目指して

《平成26年度事業の折り返し点での振り返り》

11月の理事会において、年度事業を検討実施する5つの事業委員会から実施状況の報告をするとともに、12月には同委員会を集中的に開催し、会員企業への貢献のための今後の事業の在り方などを検討いたしました。以下、主な実施状況と振り返りです。



医工連携セミナー会場：慶応大学

1 ボウリング大会 (10月17日)

- ・競技後、参加者の交流パーティができる会場に変更。
- ・会費相償をやめ、工業会から必要経費を支出する。
- *参加した人たちが、企業を超えて定例的に練習しようなど、和気あいあいとした雰囲気となり、女性参加者からも好評だった。
- *チームワークで市工連ボウリング大会優勝



市工連大会優勝トロフィー授与

2 先進工場の視察勉強会 (10月21日)

- ・中小企業の経営改善に役立つ実践的セミナーとして開催。
- *リコー埼玉工場で、生産性の向上、従業員のモラルの向上等の実践例の意見交換、その後の交流会は盛況。

3 ゴルフ大会 (11月12日)

- ・会員以外にも幅広く声をかける。
- ・参加費の低減も努力する。
- *過去最高の参加者

4 慶応大学との医工連携 (11月13日)

- ・慶応大学との医工連携を進めるために、横浜市経済局のご支援をいただき研究会の立ち上げを目指していく。
- *意欲ある会員企業の掘り起し

5 セミナー開催 (11月20日)

A S E A N 諸国の経済事情を学ぶ。

6 経費の節減努力

- (1) 経理規程の改正
 - ・会計責任者を専務理事に改正
 - ・月毎に決算し、正副会長に報告
 - ・日常的な金銭処理を透明化
 - (2) 入札方法の改善
 - ・北工業会の会報
 - ・工場視察バス借上げ
 - (3) 事務局経費の節減
 - ・リース契約の見直し
 - ・不要経費の洗い出し
- *数十万円単位の節減を目指す。

7 今後の事業の方向性

- ・従業員の参加するイベントを、若手会などとも連携して、拡大を検討
- ・年間を通じて交流会、セミナーを開催することを検討
- ・工業会の活動への参加を、支部を通じて日常的に行うことの検討
- ・新規参加者へのホスピタリティ充実
- ・予算制度の見直し
- ・事業ごとの事業費を予算化 等

協賛広告

(一般社団法人) 横浜北工業会 会長 秋本 順生

〒226-0011

横浜市緑区中山町324-10 なかやまラブニール会館2階

電話 045 (929) 5757

Eメール y-kitako@arion.ocn.ne.jp



戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)

企業視察研修会（宮城県）

「被災地を忘れない」をテーマに11月14日から1泊2日で宮城県を訪問した。参加者は黒田会長や竹澤前会長などからなる総勢14名である。

東北新幹線で仙台駅に到着後、貸切バスで移動を始めた。最初の訪問先は東洋刃物(株)富谷工場である。同社はKS磁石鋼で世界的に知られる本多光太郎博士の提唱により大正14年に設立され、来年には創立90周年を迎える。主力製品の鉄鋼用刃物をはじめ、食肉・ダンボール・トイレトーパー用の刃物などを製造している。材料切断・熱処理・機械加工工場を見学した。

次に訪問したのは昭和55年設立のキョーユー(株)本社・工場である。精密加工技術を核に創業時からの情報家電事業に加えて、高付加価値市場である自動車関連、さらには航空宇宙関連へと事業領域を広げている。本年には航空宇宙品質マネジメントAS9100を取得した。「Keyはスピード」を合言葉に、全工程を一貫生産し短納期を目指している。



キョーユー(株)にて

今回訪問した2社は業種が異なる製造業であるが、ともに5Sを徹底していた。

宿泊は秋保（あきう）温泉である。千年の歴史を

誇る老舗旅館で夕食を頂いた後は、若手有志を中心に夜遅くまで交流が続けられた。

2日目は連続テレビ小説「マッサン」のモデルの竹鶴政孝が余市に次いで建設したニッカウヰスキー宮城峡蒸留所を訪ねた。モルトウヰスキーに加えてグリーンウヰスキーも製造しており、味わい深いブレンドウヰスキーを作っている。試飲を楽しんだ後、松島に向かった。伊達正宗の菩提寺である瑞巖寺の本堂は平成の大修理中で中には入れず、その



瑞巖寺大書院前

代わりに仮本堂（大書院）に安置してあるご本尊等を拝観した。その後塩釜神社にお参りし、仙台駅より帰途についた。

今回は企業訪問2社を含み仙台市周辺を2日間移動したが、バスガイドさんから東日本大震災の被害の状況を詳しく聞き、道中ではその様子の一部を垣間見ることができた。最後に今回の企業訪問では「みやぎ工業会」からのご支援を得たことを報告し、紙面にてお礼申し上げます。

オセアン
グループ



大洋建設株式会社

代表取締役社長 黒田 憲一



YOKOHAMA
地域貢献企業

本社 〒244-8558 横浜市戸塚区戸塚町157 TEL 045-861-0025

0120-556037

オセアン大洋建設

検索



横浜青年経営者会

定例会 1

6月27日、正会員・OB会員、オブザーバーを含め30名あまりで『山手十番館』にてワインテイストリングセミナーを開きました。カジュアルな雰囲気の中、ソムリエよりワインの知識を享受しました。

家族親睦会

7月19日、昨年同様「横浜スパークリングトワイライト2014」の花火鑑賞並びにパーティでした。恒例の豪華賞品大抽選会、テーブルマジックなどのアトラクションを正会員・OB会員家族を含む総勢120名近くで素晴らしいひと時を過ごしました。

定例会 2



10月9日、正会員・OB会員を合わせ30名あまりで「時代を捉える企業のあり方～特化した技術の強み～」をテーマに、横浜市内で操業する2社を工場見学しました。市内で60年以上操業する企業を見て会員それぞれ多くの刺激を受けました。最後に、

(株)総合車両製作所様ならびに(株)山喜様には一方ならぬご協力をいただきました。感謝申し上げます。

大都市青年経営者交流研究大会



11月7日～8日、大都市青年経営者交流研究大会がヒルトン大阪にて開催され、当会より正会員・OB会員合わせ21名が参加しました。今回は第50回記念大会ということで、7大都市に加えて東北地方みやぎ工業会からも参加者がおり一段と盛況でした。

定例会 3

11月18日、正会員・OB会員を合わせ20名あまりで「横浜企業の経営スタイル～知っているようで知らないこと～」をテーマに(公財)横浜企業経営支援財団 (IDEC) 様より情報提供をいただきました。我々が日々経営する中で直面する課題について IDEC様より提供可能なサービスについて改めて紹介いただき、いくつかの事業はなかなか魅力的に感じました。

新入会員紹介

氏名	社名 (業種)	会社住所・連絡先
今津 太郎氏	阿蘇工業 株式会社 (自動車部品羽布研磨業)	泉区岡津町 2259 TEL/FAX: 811-0278/811-5907 http://www.aso-kk.co.jp
落合 正浩氏	景泉機器 株式会社 (油圧シリンダ製造)	横浜市金沢区福浦 1-4-4 TEL/FAX: 783-5558/783-5578
鈴木 瑞貴氏	株式会社 オースズ (プレス加工、部品組立)	港北区新吉田町218 TEL/FAX: 592-4511/592-3912 http://www.ohsuzu.co.jp
田中 秀一氏	メルビック電工 株式会社 (電気工事業)	神奈川区新子安1-34-3 TEL/FAX: 434-1886/431-2533 http://www.melvic.co.jp
中村 謙太郎氏	株式会社 中村製作所 (自動車部品製造業)	磯子区栗木 3-35-30 TEL/FAX: 771-2571/771-2570 http://www.nakamurass.co.jp
平出 晴久氏	ゴールデン文具 株式会社 (文具・事務・OA機器販売)	中区桜木町 1-1 桜木町びおシティ 3F TEL/FAX: 201-7118/201-2039 http://www.golden.co.jp
森川 吉孝氏	有限会社 サンテック (金属部品加工業)	金沢区鳥浜町 14-9 TEL/FAX: 774-1711/774-0950 http://www.yu-suntec.co.jp



市工連第11回ボウリング大会開催される!

(一社)横浜北工業会・合同チーム優勝

平成26年11月21日(金)19時より、「新杉田ボウル」において第11回市工連ボウリング大会が開催されました。

榎本市工連会長より開会の挨拶をいただき、各自練習のあと、前年個人1位の成績を取められた、イワハシ技建株式会社 岩橋幸城様(港南区工業会)が始球式を行い、白熱したゲームが行われました。

地域工業会から選出された17チーム51名が参加し

て行われたこの大会は、(一社)横浜北工業会より参加された、株式会社互省製作所・株式会社宮川製作所の合同チームが1,069点で優秀チーム賞に輝きました。榎本会長、磯子事業会、戸塚泉栄工業会から様々な賞品の提供をいただき、表彰式で榎本会長より皆様に授与されました。

主な成績は下記のとおりです。

第11回ボウリング大会成績

各賞	トータル点数	工業会名	参加者(敬称略)
優勝 (市工連会長杯賞)	1,069	(一社)横浜北工業会	株式会社互省製作所 橋谷田裕司 株式会社宮川製作所 諏訪真則、兼平英史
第2位	1,040	港南区工業会	イワハシ技建株式会社 岩橋幸城、岩橋洋子、川上広隆
第3位	1,031	鶴見区工業会	東洋製罐株式会社 横浜工場 鈴木秀、吉岡保、大原智明
最優秀個人賞	414	(一社)横浜北工業会	株式会社宮川製作所 諏訪真則
ブービー (第16位)	731	横浜西部工業会	株式会社金原 畑一夫、縫島清和 株式会社協和輸送 前田誠



平成27年度「新入社員合同研修」のご案内

新入社員には、企業で仕事をするための心構えをしっかりと持ってもらうなくてはなりません。市工連「新入社員合同研修」では、座学研修（マナー研修、名刺交換、電話応対、報連相、異世代コミュニケーション、グループ討議等）や帆船日本丸でなければできない、体験研修（登檣訓練、カッター訓練等）を通してチームワークの重要性や協調性、チャレンジ精神なども養います。

企業人としての自覚と責任感を引き出し組織の新しい力を育てます。ぜひご参加をご検討ください。



- 1 日 時：平成27年4月9日(木)～4月10日(金) 1泊2日
- 2 会 場：帆船日本丸・研修センター（横浜市西区みなとみらい2-1-1）
- 3 定 員：56名（先着順）
- 4 受 講 料：市工連・工業会会員企業 30,000円（参加1名につき、税込み）
※工業会会員外企業の方は、お問い合わせください。
- 5 講 師：帆船日本丸船長 山本訓三氏（予定）他
- 6 お申込み&お問い合わせ：（一社）横浜市工業会連合会（担当）斎藤
TEL 045-671-7051 FAX 045-671-7321
e-mail：soumu4@y-shikouren.or.jp

参加申込書は、市工連HP(<http://www.y-shikouren.or.jp>)からダウンロードできます。後日詳細資料をご送付いたします。

横浜市工業厚生年金基金概況について

平成25年度（H25/4～H26/3）の当基金の概況を報告します。

加入設立事業所は74社、加入員数は4157名、年金受給者の方は1477名となり、年金・一時金をあわせて約3億9989万円をお支払いいたしました。

また、年金資産の運用は、アベノミクスによる円高是正や株価の大幅な上昇により、年度後半にかけて運用環境が好転し、時価ベース利回りは7.98%となりました。

ところで、厚生年金基金制度に関する改正法が昨年4月1日から施行されました。当基金におきましては、基金制度の今後の選択肢について慎重に検討を行っているところです。今後とも当基金の置かれている状況や方針について、お伝えしてまいります。

本年度も引き続き皆様のご理解とご支援を頂きながら、当基金も頑張ってお参りますので、宜しくお願ひ申し上げます。

平成27年1月 横浜市工業厚生年金基金

基金は、年3回「基金ニュース」発刊するとともに、ホームページに概況を掲載させて頂いております。

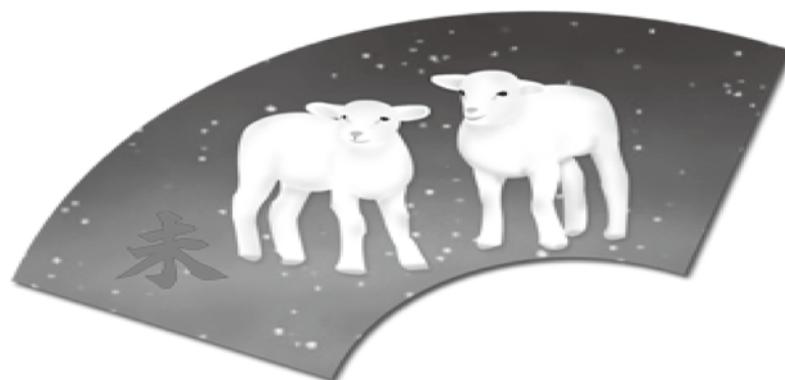
【アドレス; <http://www.yokohamasikougyou-kikin.or.jp/>】

横浜市工業厚生年金基金です。

この一年が皆様にとって、

素晴らしい年であることを

お祈り申し上げます。



【 連 絡 先 】

〒 231 - 0014

横浜市中区常盤町 1 - 1 宮下ビル 9 階

Tel ; 045 - 671 - 1578

Fax ; 045 - 671 - 1579

HP; <http://www.yokohamasikougyou-kikin.or.jp/>

意欲の高い外国人技能実習生の受入れを通じて職場の活性化を図り、生産性の向上に繋げる他、優秀な人材を確保するため、3年間の社内実習で海外生産拠点の現地リーダーを育成する等、技能実習制度を活用する企業が増えています。

アイム・ジャパン技能実習プログラムの特徴

1993年の第一期生受入開始以来、累計約42,000名のベトナム・タイ・インドネシア政府選抜外国人技能実習生を受け入れており、これまでの実績と経験を活かし、企業様・技能実習生をサポートいたします。



出国前

ベトナム労働・傷病兵・社会省、タイ労働省、インドネシア労働省が4か月間以上の事前講習を実施。

事前講習

事前講習では、日本語、日本の文化・生活一般に関する知識、安全衛生等、円滑な技能習得に資する知識等を教育。

入国後

入国直後の1か月間、IM Japanトレーニングセンターにおいて日本語、交通ルール等の生活知識、雇入れ時安全衛生教育、特別教育(座等)等を勉強。

実習中

送出し国政府・各国大使館協力の下、通訳、入管法・労働関係法令を熟知したIM Japanスタッフが実習生・育成企業を3年間サポート。

帰国後

3年間日本で習得した日本語・日本の技術を活かし、現地法人のリーダーとして活躍する他、4,000名以上のIM Japan帰国生が起業し、母国の若者に技術・労働慣行・品質管理等を伝えています。

公益財団法人 国際人材育成機構 (略称/ アイム・ジャパン)

2015年2月1日 本部・東京支局・北関東支局オフィス移転のお知らせ

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-4-3新堀留ビル



政府選抜実習生育成企業様を募集しております。
実習生受入れ問い合わせ先

理事 藤川行江

TEL 03-5600-5622 (2015年1月31日まで)

TEL 03-5645-5622 (2015年2月 1日以降)

資料のご請求はこちらから

<http://www.imm.or.jp/>



横浜産貿ホール マリネリア

YOKOHAMA SANBO HALL



横浜産貿ホール

〒231-0023

横浜市中区山下町2番地 産業貿易センター1階

TEL:045-671-7050

FAX:045-671-7321

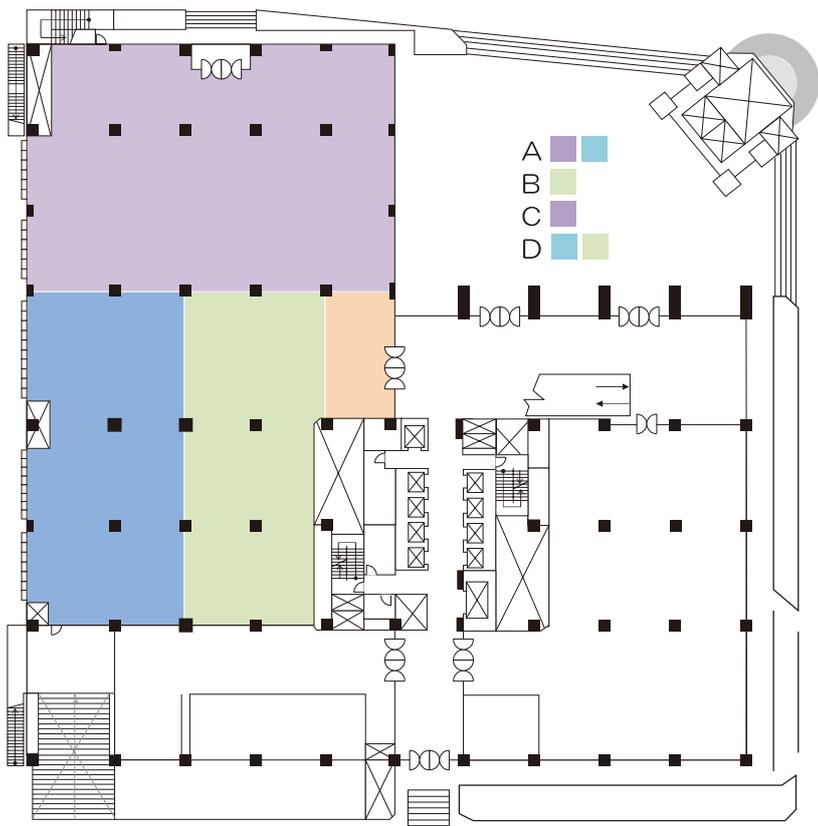
神奈川県と横浜市の産業の振興、貿易の促進のため1975年に設立。

以来、国際、国内の各種見本市や展示会等、開催されています。全ホールの面積は1,630㎡ですが分割使用もできます。また、展示場に隣接した専用の搬出入口があるため、規模の大きい催事にも便利です。山下公園・中華街等、絶好のロケーションに恵まれており、集客アップの大きな力になっています。

展示会

会議

イベント



交通案内

- みなとみらい線「日本大通り」駅より徒歩5分
- JR/市営地下鉄「関内」駅より徒歩12分
- JR「石川町」駅より徒歩15分
- 市営バス「神奈川自治会館」徒下車2分

休館日

年中無休

施設利用時間

9時00分～23時

*イベント内容等によって応相談

利用受付開始日

- 全室： 1年前
- 分割ACD： 7か月前
- 分割B： 6か月前

その他の施設

産業貿易センタービル内に有料駐車場・飲食店あり



施設概要・利用料金

室名	面積 (㎡)	天井高 (m)	収容人数(人)		付帯設備	利用料金(円)税込	
			シアター	スクール		平日 (9時～17時)	休日 (9時～17時)
全室	1,630	3.94	594	432	Wi-Fi LAN (有線) ギガスピード2回線 無線の場合は、 主催者様側で機器をご用意 ください。 ケータリングサービス 施設内に飲食店有 喫煙スペース有 パーティー・宴会・懇親会可	299,160	359,640
分割A	1,162	3.94	450	352		213,840	255,960
分割B	390	3.94	144	80		81,000	97,200
分割C	749	3.94	294	192		138,240	165,780
分割D	803	3.94	300	240		147,960	177,660